

科目名	相談援助演習Ⅰ					開講 キャンパス	神 埼
担当者	中山 正 教						
開講年次	1	開講期	後期	単位数	1	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	相談援助とは、生活課題を抱える人々を社会のつながりのなかで支援する方法である。また相談援助の基本技術であるコミュニケーション技術は、現在社会に対応する力としても重要であるとされている。本授業では、コミュニケーションの構造を説明し、人の話を聴く・話す能力を養うための演習を課す。また、価値観や地域社会と人々の生活との関連が考えられるためのグループ討議を行う。						
授業の 到達目標	①知識・理解 ・コミュニケーションの基礎（言語的、非言語的）を理解する ・価値観とは何かを理解する ・地域資源（自治組織や医療福祉関連施設・サービス）について知る ②思考・判断 ・自分のイメージ（印象）について客観的に考えることができる ③関心・意欲・態度 ・地域社会と人々の生活の関連について考える ④技能・表現 ・演習を通して、聞く・話す技術を身につける						
学習方法	グループ討議やロールプレイを中心とした演習方式で行う。						
テキスト及 び参考書等	特に指定しない。必要に応じ資料等を配布する。						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート	◎	○	○				40
授業態度							
受講者の発表							
授業への参加度	○	○	○	◎			60
その他							
合計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第1週	オリエンテーション						
第2週	自己覚知－自分のイメージ・他者から見た自分－						
第3週	自己覚知－対人援助者としての自分－						
第4週	自己覚知－まとめ－						
第5週	価値観①－価値観交流－						
第6週	価値観②－対人援助者としての見方・考え方－						
第7週	価値観③－まとめ－						
第8週	コミュニケーション①－コミュニケーションの構成－						
第9週	コミュニケーション②－非言語コミュニケーション－						
第10週	コミュニケーション③－言語的コミュニケーション－						
第11週	コミュニケーション④－まとめ－						
第12週	地域の理解①－地域と地域住民について考える－						
第13週	地域の理解②－地域の特性と福祉ニーズについて考える－						
第14週	地域の理解③－まとめ－						
第15週	まとめ						
第16週							
備考	毎授業、次回の内容を確認するので予習を行うこと。また授業後は、ノート整理等復習を行うこと。						